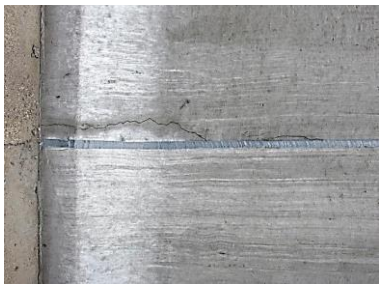
発 生 箇 所	②横目地，④コンクリート版端部　横目地の端部
分　　類	材料・施工
参 考 箇 所	4-8-6　目地の施工

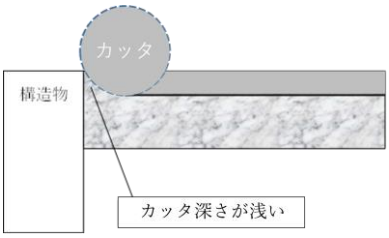
●内容

・縁部付近の目地付近に横クラックが発生した。



●原因

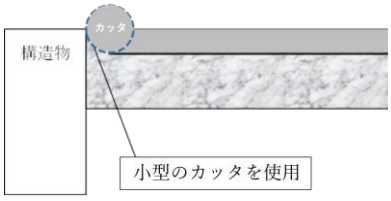
・目地は構造物と接しており，ダミー目地施工時に構造物に傷を付けないように，カッタのブレードを上げたためカッタ深さが不足しており，ダミー目地から外れた位置にひび割れが生じた。
・同様の現象は，型枠を使用した先行レーンの打設にも該当するので注意が必要である。



断面図

●発生防止策

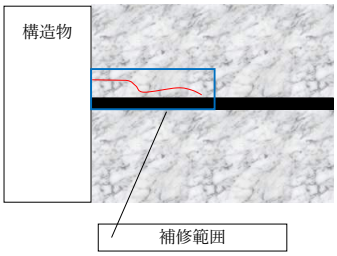
・確実に打設レーン全幅に設計深さのソーカット目地を設けるためには，ダミー目地の端部はハンドカッター等の小型のカッタを使用する。打設時に仮挿入物（スレート板）を挿入するのも有用である。



断面図

●発生した場合の対応策

・ひび割れ部をＵ字やＶ字にカットし，シール材を充填する。
・カッタにより設けた目地と，ひび割れ間のコンクリートを撤去し，ひび割れ側に接着剤，目地側にはく離剤を塗布して，無収縮モルタルなどにより断面修復を行う。



平面図